

作業分解シート

作 業	小抽（こひき）だし棚の製作		
教 材	寸法図・完成図・製作手順用紙・完成品		
材 料	棚の部	棚板（232×200×12）2枚 帆立板（200×610×12）1枚	地板（232×200×12）1枚 背中板（250×300×5）1枚
	抽だしの部	前板（65×226×15）1枚 先板（55×210×10）1枚	側板（65×198×10）2枚 底板（213×196×2）1枚
	その他	釘 52本	取っ手 1個
工 具	金づち、紙やすり、のこぎり、ものさし、鉛筆、定規、ドリル、作業台		

主な手順	急 所	理 由
(1)材料確認	<ul style="list-style-type: none"> ・ 全材料の提示 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 大まかな作業の予測ができる
(2)のこぎりで切る線をつける	<ul style="list-style-type: none"> ・ 帆立板に、寸法どおりに鉛筆で線をひく（図1） ・ 背中板に、釘を打つ場所のしるしをつける。（図2） 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 切る時や組み立てる時の目安になる ・ 釘を打つ時の目安になる。 ・ 仕上がりがきれいに見える。
(3)帆立板を切る	<ul style="list-style-type: none"> ・ 線の外側を、線に沿ってまっすぐに切る 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 仕上り寸法との誤差が小さい
(5)棚の組み立て（釘打ち）	<ul style="list-style-type: none"> ・ 「帆立板」に「棚板」2枚と「地板」を釘で固定する ・ 「背中板」を釘で固定する 	<ul style="list-style-type: none"> ・ みぞにボンドを入れると、より頑丈になり、作業がしやすい
(6)抽だしの組み立て（釘打ち）	<ul style="list-style-type: none"> ・ 抽だしの「側板」と「先板」を釘で固定する ・ 「前板」と「側板」を釘で固定する ・ 「底板」を入れ、釘で「先板」に固定する 	<ul style="list-style-type: none"> ・ みぞにボンドを入れると、より頑丈になり、作業がしやすい
(7)仕上げ	<ul style="list-style-type: none"> ・ 表面と角を木片に巻いた紙やすりできれいに仕上げる 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 仕上がりがきれいになる ・ 抽だしが入らない時は、かなで調整する
(8)取っ手をつける	<ul style="list-style-type: none"> ・ 「取っ手」を釘で固定する 	

図1 帆立板

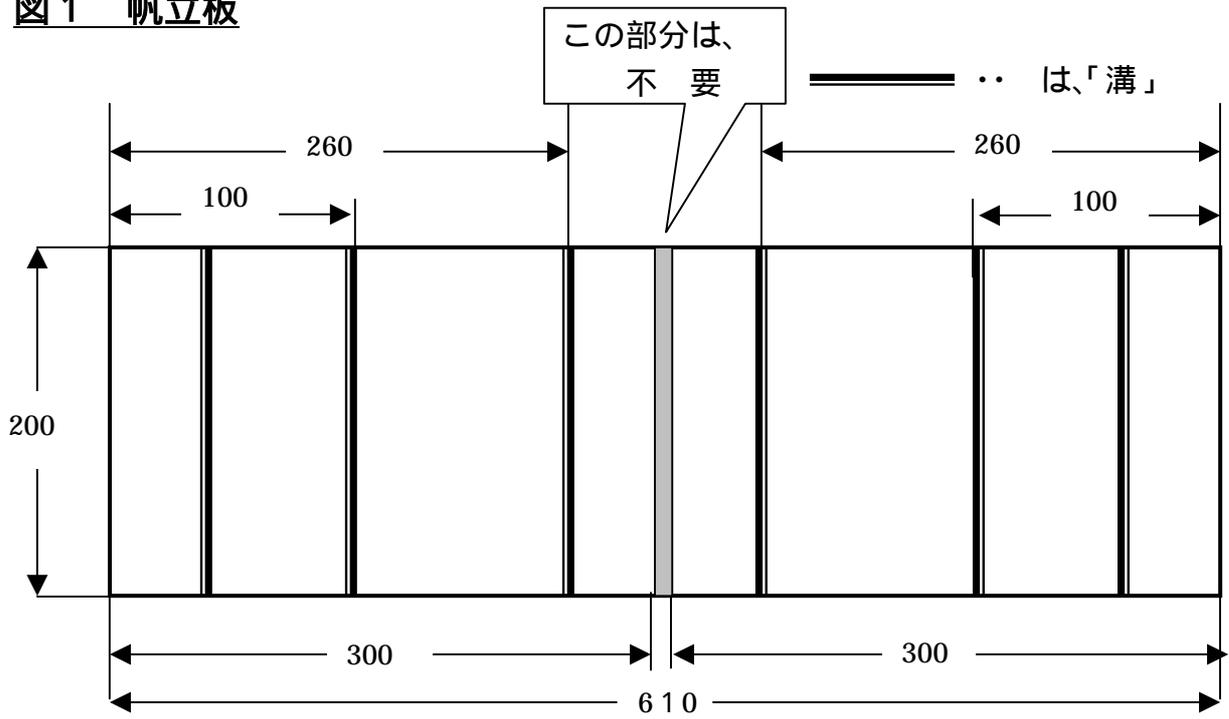
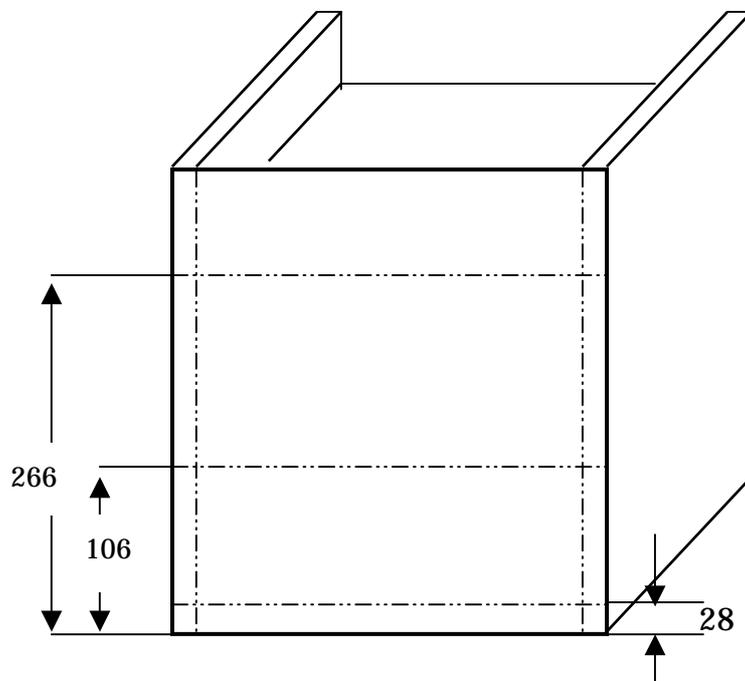
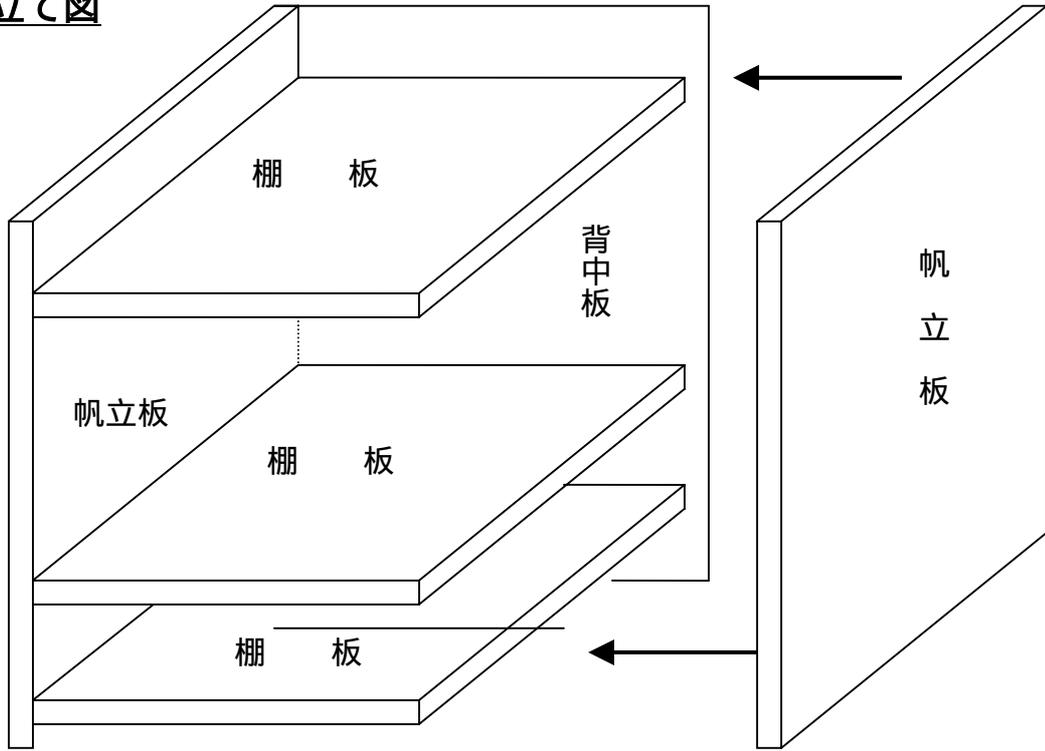


図2 背中板



組み立て図



抽(ひき)だし部分組み立て図

